

自閉スペクトラム症 (ASD) の M-CHAT 第2段階スクリーニングにおける質問

いずみ のぶ お
泉 信 夫

キーワード：1歳6か月健診，自閉スペクトラム症／自閉症スペクトラム障害 (ASD)，
M-CHAT R/F，高識別力6項目，第2段階スクリーニング

要　旨

1歳6か月健診では自閉スペクトラム症／自閉症スペクトラム障害 (ASD) のスクリーニングに M-CHAT の使用が推奨されているが、現状は、多くで一部の項目が採用されている。また、M-CHAT は正式には不通過児に対してマニュアル化された第2段階スクリーニングの面接を行うが実践は難しい。しかし、面接内容の理解は、質問の真の狙いを明らかにし、健診や日常診療の場で、補足質問をして偽陽性を減らす際の一助になる。Kamio らの高識別力6項目について、M-CHAT と M-CHAT R (Revised) の第1段階質問を併記し後者が簡明になったことを示し、M-CHAT R/F (Follow-up) の面接内容を翻訳した。ただし、M-CHAT R/F は全20項目の使用を原則とし、一部項目のセット使用は不可としている。

は　じ　め　に

1歳6か月健診において自閉スペクトラム症／自閉症スペクトラム障害 (autism spectrum disorder; ASD) のスクリーニングのために厚労省は M-CHAT (the Modified Checklist for Autism in Toddlers) を推奨している。しかし、23項目からなる本質問票を全て取り入れることは難しい場合が多く、普通は Kamio らの重要10項目を用

いるか¹⁾、一部を健診時の問診に取り入れている²⁾。

さらに M-CHAT は偽陽性を減らす目的で不通過項目についてシステム化された面接を直接か電話により行い成立するが、現状では難しく、総務省の調査で ASD リスク児が平均で 14.2%，多い自治体で 37% や 48% も出る一因になっている²⁾。これらが専門機関受診となっては、待機時間の延長に拍車が掛かる。

次善の策として識別力の高い重要項目だけでも面接時の質問を心得ておき、健診の際に適宜、引き出す。保健師が不通過をチェックし臨床心理士が担当することも考えられる。日常診療の際に応

Nobuo IZUMI

出雲市

連絡先：〒693-0021 島根県出雲市塩冶町909-3
出雲市

用することもできる。

面接時の Follow-up 質問内容を日本語で見たことはないと思う。項目番号は M-CHAT のままで、改訂 M-CHAT R/F (Revised/Follow-up, www.mchatscreen.com, 項目番号は変更されている) の内 Kamio らの高識別力 6 項目³について、その順に従い翻訳を試みた。面接（電話を含む）は、親の理解をより確かにしており、決して 1 段階での質問の繰り返しではない。

I. 項目 6 要求の指差し

1. M-CHAT と M-CHAT-R

前者では「何か欲しいモノがある時、指を差して要求しますか？」(www.ncnp.go.jp/nimh/jidou/aboutus/mchat-j.pdf) である。

後者では「何かを求め、何かを手に取る助けをするよう、1 本の指で指差しをしますか？（例えば、届かない所にあるお菓子やオモチャを指差す）」と、より具体的にわかり易く問うてある。

2. M-CHAT-R/Follow-up

前項が不通過の場合、まず「お子さんが欲しいお菓子やオモチャが手の届かない所にある時、お子さんは、どのようにして、それを手に入れようとしますか？」と問い、下記の例を順に挙げる。

1) モノに向けて腕を一杯に伸ばす。2) あなたをモノに向かって連れて行く。3) 自分でモノを手に入れようと試みる。4) 言葉や声でモノを求める。

何れかに「はい」の場合、「何を欲しいの？」と問い、お子さんがそれを指差せば、PASS。指差しがなければ FALL。

いずれにも「いいえ」の場合は FALL。

II. 項目13 模倣

1. M-CHAT と M-CHAT-R

前者では「あなたのすることを真似しようと思いますか？（例えば、口をとがらせて見せると、顔真似をしようと思いますか？）」。

後者では例が異なり、（バイバイの手振り、パチパチと手たたき、面白い発声を真似る）である。

2. M-CHAT-R/Follow-up

不通過の場合、親の下記の行為に児が真似をしようとするかを問う。1) 舌を突き出す。2) おかしな声を出す。3) バイバイの手振りをする。4) 拍手をする。5) 唇を手指で塞ぐ。6) シー（静かに）のサインを出す。7) 投げキスをする。8) その他（記載）。

上記の 2 つ以上できれば PASS。無し、または 1 つの場合は FALL とする。

なお、通過の場合も真似の具体例を示してもらい、例がなければ不通過の場合と同じ扱いにする。

III. 項目 5 ふり遊び

1. M-CHAT と M-CHAT-R

前者では「受話器を耳にあておしゃべりをしたり、人形やその他のものを使ってごっこ遊びをしますか？」、後者では「お子さんはふり遊びやごっこ遊びをしますか？（例えば、空のカップから飲むふり、電話で話すふり、人形や動物の縫いぐるみに食べ物を与えるふり）としてある。

2. M-CHAT-R/Follow-up

第 1 段階を重要項目で行った場合は通過の場合も実際に行うふり遊びの例を示してもらう。示せなければ不通過の扱いとし、下記に進む。

真似の例を挙げていく。1) おもちゃのカップから飲むふり。2) オモチャのスプーンやフォー

クで食べるふり。3) 電話で話をするふり。4) 人形や動物の縫いぐるみに本物か見立ての食べ物を与える。5) オモチャの車を押し見立ての道路に沿い走らせる。6) ロボット、飛行機、バレーナ等のつもりの行動。7) オモチャのポットをストーブに見立てた物の上に置く。8) 何かを食べ物に見立てかき混ぜる。など全10項目あるが、日本なら仮面ライダーの真似なども考えられる。何れかに「はい」なら PASS、全てに「いいえ」なら FALL とする。

IV. 項目15 指差し追従

1. M-CHAT と M-CHAT-R

前者では「あなたが部屋の中の離れたところにあるオモチャを指差すと、お子さんはその方向を見ますか？」

後者でもほぼ同じで，“オモチャか動物を”としてある。

2. M-CHAT-R/Follow-up

第1段階で通過の場合は、下記のいずれであるかを確認する。1) そのモノを見る。2) モノを指差す。3) 親が指差し“見て！”と言うと見る。

不通過の場合は、下記のいずれかを確認する。
1) 親を無視する。2) 部屋の中をきょろきょろする。3) 親の指を見る。

通過の例のみ、不通過の例のみの場合、それぞれ PASS と FALL と判定する。両者の反応がある場合は、より多い方の判定とする。

V. 項目21 言語（簡単な指示）理解

1. M-CHAT と M-CHAT-R

前者では「言われた言葉をわかっていますか？」と問う。後者では「お子さんに何かをするように言った時、お子さんは理解しますか？（例えば、

指差しをしないで「本を椅子の上に置いて」を理解する、としてある。島根県乳幼児健康診査マニュアルでは、「新聞を持ってきてちょうだい」が示してある^④。

2. M-CHAT-R/Follow-up

通過の時は非言語的ヒントを示していないことを確認する。不通過の時はヒントになる状況を与えて指示に従えるかを見る。例えば、外出着になってお子さんに靴履きを指示する。可能の場合には（A）指差し、ジェスチャー、状況ヒント無しで1) 自分の靴を見せるよう指示、2) 特定のモノを持ってくるよう指示、3) 椅子の上に本を置いてと指示、を行う。何れかができるれば PASS、全て不可なら FALL。上記の（A）が不可なら、（B）食卓に夕食の用意ができた後お子さんに食卓に座るよう指示し、できたら上記の3つの指示に進む。不可なら FALL の判定にする。

VI. 項目9 興味あるものを見せる

1. M-CHAT と M-CHAT-R

前者では「あなたに見てほしいモノがある時、見せに持ってきますか」と問うてあり、後者では同じ間に「与えるためではなく、共に見るため。例えば花、縫いぐるみやオモチャ」の但し書きがある。

2. M-CHAT-R/Follow-up

不通過の場合は1) 絵かオモチャをただ見せるために？2) 自分で描いた物？3) 自分が摘んだ花？4) 草に見つけた昆虫？5) 自分で組んだブロック6) その他（記載）。何れかに「はい」で、再度“与える”でなく“見せる”ためを確認したら PASS。上記の全てに「いいえ」なら FALL。

おわりに

M-CHAT R/Fは全20項目で行うことを原則とし、3～7項目で不通過の場合に、その項目の詳細な情報を得、偽陽性を減らすため、第2段階の質問（面接）を行う²⁾。

日本の重要10項目は今後、高識別力6項目に変更されると推測し後者について面接内容を記した。面接は正式に行えばなかなか大変である。あくまで現状に即し、健診の場、日常診療の場で、質問の真の狙いの理解や、補足の質問を行う際の一助になれば幸いである。

文 献

- 1) Kamio Y et al, Effectiveness of using the Modified Checklist for Autism in Toddlers in two-stage screening of autism spectrum disorder at the 18-month health check-up in Japan: J Autism Dev Disord 44: 194-203, 2014
- 2) 泉 信夫, 島根県の1歳6か月健診における自閉スペクトラム症（ASD）リスク児のスクリーニングについての考察：島根医学40：24-29, 2020
- 3) Kamio Y et al, Brief report: Best discriminators for identifying children with autism spectrum disorder at an 18-month health check-up in Japan: J Autism Dev Disord 45: 4147-4153, 2015
- 4) 島根県健康福祉部, 島根県健康診査マニュアル 平成27年9月, 第2節 1歳6か月健康診査 II. 問診, pp 34-44, 2015